

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム翔あかなべ

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	49	ここ数年は特に、利用者の外出や面会の機会を逸していた。 感染症対策の基準など周辺状況が変化しているため、あらためて利用者と施設外の人とのつながりをもつ支援を強化していきたい。	利用者が施設の“外”の人たちとのつながりを持って生活が続けられる。	・散歩や外出支援を日常のケア業務へ落とし込んでいく。 ・電子メールなども活用し、外部との連絡をとりやすい環境を整える。	6か月
2	2	上記のような利用者における課題だけでなく、施設そのものも近隣住民との関りが薄くなりがちであるため、改めて地域との関りをもっていきたい。	地域との接触、関わる機会が持てる。 目下の具体的な目標: 年間6回～。	・運営推進会議の内容を充実させ、オープンな活動のノウハウを蓄積していく。	12か月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。